

平成 30 年度（2018 年度）
神奈川歯科大学附属横浜クリニック 研修プログラム概要

【研修プログラムの名称】

神奈川歯科大学附属横浜クリニック単独型歯科医師臨床研修プログラム

【研修歯科医定員】 16名

【研修期間】 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日までの 1 年間を必修とする

【臨床研修の目的】

歯科医師臨床研修の基本理念にのっとり、歯科医師としての基盤形成の時期に、患者中心の全人的医療を理解した上で基本的な診療能力（態度・技能・知識）を修得することにより、歯科医師としての資質の向上を図ること。

【研修プログラムの特色】

単独型研修で、1 年間を通じて本施設の歯科を中心に研修を行う。
プログラムは目標や実施時期により、以下の 4 コースに分けて構成している。

1. 初期研修コース

2 ユニットから構成され、研修初期を中心に行う。診療に必要な基礎知識の講義や基礎技術のファントム実習や相互実習から成る。研修を行なうにあたり必要な基本的事項を学習することを目的とする。

- ①初期研修（Ⅰ）
- ②初期研修（Ⅱ）

2. 基本修得コース

6 ユニットから構成され、研修初期～中期を中心に行なわれる。歯科医療を実践するために必要な基本的臨床能力を身に付けることを目的とする。

- ①医療面接
- ②総合診療計画
- ③診療基本技術
- ④医療安全・院内感染防止
- ⑤救急処置
- ⑥医療管理（Ⅰ）

3. 高頻度治療コース

7 ユニットから構成され、1 年間を通じて研修が行なわれる。高頻度に遭遇する一般的な歯科疾患に対応するための知識、技能、態度を身に付けることを目的とする。

- ①歯周疾患
- ②齶触・歯髓疾患
- ③咬合・咀嚼障害
- ④抜歯
- ⑤病棟・手術室
- ⑥応急処置
- ⑦経過評価管理

4. 生涯研修コース

3ユニットから構成され、研修中期～後期にかけて行われる。幅広い医療を体験、理解し、生涯研修を行うための態度を養う。

- ①先進的、専門的分野
- ②関連医科
- ③医療管理（Ⅱ）・地域医療

【臨床研修の評価】

プログラムに記載した行動目標の達成状況により評価する。

途中での自己・他己評価及び修了判定のために、以下のものを資料として用いる。

1. 研修手帳（目標への到達度を記載する）
2. 学習日誌（毎日の学習内容を記載する）
3. 症例報告
4. 診療実績（実施した症例数を記載する）
5. 出勤状況

具体的に必要な症例数、単位数は、プログラムの詳細に記載する。

【研修歯科医の選考方法】

歯科医師臨床研修マッチングに参加登録後、当施設の選考試験を受ける。

一次選考／書類審査（願書）

二次選考／筆記試験、実技試験、面接

以上により選考を行い、マッチング順位を決定する。その後、歯科マッチング組み合わせの決定により仮契約を行い、さらに、歯科医師国家試験の結果、仮契約者のうちの合格者との間で本契約を行う。

【年間の研修の流れ】

2018（H30）年度 臨床研修 年間スケジュール											
初期				中期				後期			
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
辞令交付、オリエンテーション										症例発表会、修了式	
初期研修コース…シミュレーション実習、相互実習、講義、臨床研修（見学・介助）											
基本習得コース											
高頻度治療コース											
臨床研修（診療、介助、見学）											
初診急患研修・口腔外科研修											
セミナー：追加実習や専門性の高い講義（週1～2コマ）											
カルテチェック（月1回）											
症例検討会、症例報告会（班毎に随時）											
病棟・手術室研修											
生涯研修コース											
先進的・専門的分野（インプラント、睡眠時無呼吸など各専門外来）											
関連医科（医科研修）											
医療管理・地域医療（訪問診療など）											